

# 京都府国土強靱化地域計画の概要

## はじめに

### ■計画策定の趣旨

国土強靱化基本法の趣旨等を踏まえ、府民、市町村、国、事業者等とともに、大規模自然災害等から速やかに復旧・復興ができる強い安心・安全な京都府づくりを進めるための指針となる計画を策定する。

■計画期間 5年間

## 第1章 基本的な考え方

### ■基本目標

- ①人命の保護が最大限に図られること
- ②京都府内の重要な機能が致命的な障害を受けず、維持されること
- ③府民の財産及び公共施設に係る被害の最小化に資すること
- ④迅速な復旧復興に資すること

■計画を推進する上での基本的な方針（17事項）

## 第2章 京都府の地域特性等

■地勢・成り立ち

■気象

■人口

## 第3章 脆弱性評価

### ■想定するリスク

- 地震（南海トラフ地震及び直下型地震）
- 日本海側における津波
- 豪雨等による土砂災害・風水害等

及びこれらに起因する二次災害

### ■起きてはならない最悪の事態

国土強靱化基本計画における設定を基本としつつ、合計45の「起きてはならない最悪の事態」を設定して脆弱性を評価

## 第4章 国土強靱化の推進方針

以下の分野ごとに、取り組むべき施策と数値目標を明示

### <個別施策分野>

#### (1) 行政機能／警察・消防等

防災拠点施設等の耐震化；救助・救出活動の能力向上；原子力災害対策の推進

#### (2) 住宅・都市／環境

住宅、学校施設等の耐震化；帰宅困難者、観光客等の安全確保；被災者の生活対策

#### (3) 保健医療・福祉

医療・福祉施設の耐震化等；感染症のまん延防止；特別な配慮が必要な人への支援

#### (4) エネルギー

エネルギー供給の多様化

#### (5) 情報通信

災害危険情報の収集・伝達体制の確立；府民への通信手段の確保

#### (6) 産業構造／金融

BCPの推進による京都全体活力の維持；観光業や農林水産業の風評被害対策

#### (7) 農林水産

農地・農業用施設の防災対策；市場機能の確保；森林の整備・保全；漁港の耐津波対策

#### (8) 交通・物流

緊急輸送道路等の確保；交通基盤、輸送機関の早期復旧・再開のための災害対応力強化

#### (9) 国土保全／国土利用

安心・安全を実現する国土利用；総合的な治水・土砂災害対策；緊急避難場所・避難所の整備等

#### (10) 首都機能バックアップ等

国立京都国際会館等の機能強化；外交・儀礼機能のバックアップの充実・強化

#### (11) 伝統・文化の保全

文化財の保護・保全及び防火対策；文化財建造物等の耐震化

### <横断的分野>

#### (1) リスクコミュニケーション

自主防災組織の活動促進；府民に対する防災教育・訓練；外国籍府民等への災害時支援等

#### (2) 老朽化対策

安心・安全に係る社会資本の適正な維持・更新

## 第5章 計画の推進

■計画の進捗管理

■施策の重点化